

令和4年3月定例会

市議会だより



▲令和4年2月28日(月) 新議場にて
※写真撮影時のみマスクを外しています。

令和4年3月定例会会期日程

2月28日(月)	本会議／開会
3月 8日(火)	本会議／質疑・一般質問
10日(木)	
10日(木)	令和2年7月豪雨に関する 特別委員会
11日(金)	建設環境委員会 経済企業委員会
14日(月)	文教福祉委員会 総務委員会
18日(金)	本会議／討論・採決

目次

- 予算／条例制定・改正… 2～5
- 質疑・一般質問 …… 6～10
- 委員長報告 …… 10～12
- 採決結果 …… 13
- 特集 …… 14～16
- 編集後記 …… 16

編集・文責／八代市議会広報委員会

3月定例会は、2月28日から3月18日まで開催され、条例議案19件、予算議案22件、その他7件を審議しました。主な議案は次のとおりです。

条例制定・改正など

(主なものを抜粋して掲載)

可決

契約の締結について

予定価格1億5,000万円以上の工事請負契約の締結について、八代市議会の議決に付すべき契約に関する条例第2条の規定により議会の議決を求めるもの。

- ◆工事名 林道菊池人吉線災害復旧工事 (R2 7月災2号)
- ◆工事場所 八代市泉町久連子
- ◆契約金額 1億5,840万円
- ◆相手方 岩奥産業・江川組建設
工事共同企業体



八代市議会議員の議員報酬等に関する条例の一部改正について

人事院勧告に基づく特別職の国家公務員の給与改定に準じ、市議会議員の期末手当の支給月数を改定(0.1月分引下げ)するもの(公布の日施行)。

なお、改定が行われなかった令和3年12月賞与の引下げに相当する額については、令和4年6月の期末手当で減額調整を行う。

	6月	12月	年間
改定前	1.675	1.675	3.35
改定後	1.625	1.625	3.25
差	△0.05	△0.05	△0.10

八代市職員定数条例の一部改正について

一般職の職員の定数のうち、市長事務職員と議会事務局職員の定数を変更するに当たり、所要の改正を行うもの(令和4年4月1日施行)。

- (変更前) (変更後)
- ◆市長事務職員 1,077人 → 1,076人
- ◆議会事務局職員 10人 → 11人

八代市手数料条例の一部改正について

法令の規定により「条例に定めるところにより無料で証明することができる」とされている戸籍に関する証明に係る手数料を無料とするに当たり、所要の規定の整備を行うもの(令和4年4月1日施行)。

八代市特定用途制限地域における建築物等の用途の制限に関する条例の一部改正について

畜舎等の建築等及び利用の特例に関する法律施行規則(農林水産省・国土交通省令)第52条第1項の規定に基づき、特定用途制限地域における畜舎等の用途を制限するに当たり、所要の改正を行うもの(令和4年4月1日施行)。

◆条例改正の経緯

畜舎等の建築等及び利用の特例に関する法律において、畜舎等に係る計画認定制度が創設され、当該計画に基づく畜舎等(以下「認定畜舎等」という。)について建築基準法の適用を除外する特例が定められた。

八代市では、これまでも新八代駅周辺の約95haを、都市計画法に基づく特定用途制限地域に指定するとともに、建築基準法に基づく建築物等の用途の制限に関する条例を制定し、畜舎等の建築を制限してきたが、認定畜舎等はその制限から外れることとなる。

しかしながら、今後も「まちづくり」の継続性を保つため、認定畜舎等についても建築を制限する必要があるため、条例を改正することとなった。

予算

令和4年度当初予算 (主な新規事業を抜粋して掲載)
一般会計 約613億4,600万円

令和2年7月豪雨関連 約21億6,800万円



被災者生活再建支援事業 3,980万円

令和2年7月豪雨にて被災した世帯の見守りや相談支援等を行う専門組織を設置し、被災者の早期の生活再建を図るもの。

- ◆対象世帯：全壊159世帯、大規模半壊66世帯、半壊125世帯、準半壊2世帯、一部損壊94世帯、長期避難36世帯
- ◆委託先：八代市社会福祉協議会

被災者転居費用等助成事業 1,920万円

令和2年7月豪雨で住宅が被災したことにより、応急的な住宅での居住を余儀なくされた被災者が、恒久的な住宅として県内の住宅や民間賃貸住宅や公営住宅に入居する際の初期費用を助成する。

- ◆対象世帯：全壊、大規模半壊世帯及び半壊解体世帯

被災宅地・私道復旧支援事業 900万円

- ◆被災宅地復旧支援事業
【豪雨被災者等支援交付金活用分】
宅地復旧支援補助金：700万円

- ◆被災私道復旧支援事業
【豪雨被災者等支援交付金活用分】
私道復旧支援補助金：200万円

公共施設災害復旧事業関係 約16億8,400万円

- ◆農業施設・・・・・・・・・・5,604万円
- ◆林道施設・・・・・・・・・・3億9,140万1千円
- ◆道路橋梁施設・・・・・・11億3,790万円
- ◆河川施設・・・・・・・・・・8,320万円
- ◆公園施設・・・・・・・・・・1,560万円
など



新型コロナウイルス感染症対策関連 約5億8,600万円

新型コロナウイルスワクチン接種事業 1億9,178万8千円

3回目のワクチン接種に係る費用。

- ◆対象者：43,800人
(集団接種4,650人、個別接種39,150人)
- ◆費用内訳
 - ・ワクチン接種業務委託 1億17万8千円
 - ・コールセンター業務委託 1,280万4千円
 - ・集団接種会場設営・運営業務委託 3,000万円
 - ・被接種者送迎業務委託(補助対象外) 58万円 等

企業誘致対策事業 8,455万6千円

子育て世代の市民を対象に、コロナ禍におけるテレワークによる就労を支援する講座を開催するなど、安定した生活の中で安心して子どもを産み育てる環境づくりを推進する。

フードバレー流通推進事業 820万2千円

コロナ禍における新たな販路開拓・拡大に向けて、インターネットを活用した商談会やセミナー等を開催するもの。

新築住宅等畳表導入事業(新型コロナウイルス経済対策事業) 660万円

コロナ禍における新築及び増改築時に八代産畳表を使用した畳の導入に対する補助を行うことにより、今後の畳表の需要確保につなげるもの。

八代市出産祝い金給付事業 4,620万円

【ふるさと八代元気づくり応援基金活用事業】
本市で出生した新生児を養育する者に対し、出産祝い金を給付するもの。

- ①第1子 3万円×290人＝ 870万円
- ②第2子 5万円×290人＝1,450万円
- ③第3子以降 10万円×230人＝2,300万円

デジタル医療MaaS推進事業 1,886万円

令和2年7月豪雨で被災した坂本地区の無医地区状態を解消するため、八代市復興計画に基づき医療提供体制を確保する。

【地方創生推進交付金活用事業】

デジタル医療MaaS事業委託：1,248万5千円
オンライン診療車運転委託：219万5千円
オンライン診療車リース：149万1千円
遠隔聴診器リース：49万5千円

【交付金対象外】

ポータブル医療器：220万円

【ふるさと八代元気づくり応援基金活用事業】

交付金対象経費×1/2+交付金対象外
1,078万1千円

坂本地区防災拠点整備事業 2,720万円

坂本地区の球磨川左岸の防災拠点として、田上社会教育センターを活用するため、空調機及びトイレ等の整備を行うもの。

避難所等設備整備事業 3,310万円

①避難所における環境の改善を図るため、小中学校体育館への空調設備設置を計画的に実施するもの。

(令和4年度は6カ所の実施設計を予定)

②坂本町鮎尾地区唯一の公的避難所である「鮎尾社会教育センター」へ仮設トイレを設置するもの。

災害時応急給水事業 635万8千円

断水状況における応急給水活動のため、組立式給水タンクを配備し、断水区域等への迅速な給水活動を行うもの。

【熊本地震復興基金活用事業】

【新規】組立式給水タンク10基：6,358千円

令和4年度当初予算 新規事業

スマート農業推進事業（地方創生） 1,193万円

【地方創生推進交付金対象事業】

◆事業期間：R4～R6

①スマート農業技術調査研究委託

1,068万円

担い手の確保や所得向上が課題となっている農業分野において、スマート農業技術の導入に向け、若手農業者や農業者団体等と共同で調査研究事業を行うもの。

②先進事例調査研究費補金 25万円

③担い手育成研修補助金（八代農業塾）
100万円

早期の現場実装を見据え、担い手の人材育成や先進事例調査研究などの支援を行うもの。



八代城築城400年記念事業 619万6千円

八代城築城400年を記念し、八代城跡をはじめとする地域資源と連動させた文化振興や街の賑わいを創出するイベント等を開催するもの。



サテライトオフィス施設整備及び 進出企業定着支援事業 9,199万2千円

①施設整備・利用促進事業：6,208万1千円
旧宮地東小学校を改修し、サテライトオフィスやコワーキングスペース、宿泊施設等を整備するとともに、本市や当該施設へ企業や利用者を誘致するためのプロモーションを実施するもの。

②進出企業定着・地域活性化支援事業：

2,991万1千円

サテライトオフィスへの進出企業と地元企業とで設立する地域商社が、地域資源を活用した商品開発・販路拡大等の地域活性化への取組を行う場合に補助するもの。

令和3年度1月補正予算（専決分） 19億7,000万円
令和3年度3月補正予算 39億4,475万円
令和4年度（第1号）補正予算 8,930万円

（主な事業を抜粋して掲載）

住民税非課税世帯等への臨時特別給付金給付事業 19億7,000万円

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、様々な困難に直面した方々が、速やかに生活・暮らしの支援を受けられるよう、国の「コロナ克服・新時代開拓のための経済対策」の1つとして、住民税非課税世帯等に対して、臨時特別給付金を給付するために必要な経費を補正するもの。

◆支給額：1世帯当たり10万円

◆対象者：①基準日（令和3年12月10日）において世帯全員の令和3年度分の住民税均等割が非課税である世帯
 ②新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、令和3年1月以降に家計が急変し、①の世帯と同様の事情にあると認められる世帯

生活交通確保維持事業

2億2,800万6千円

◆地方バス路線維持費補助金

バス事業者の令和2年10月1日～令和3年9月30日における欠損額について補助金を交付するもの。

◆八代市乗合タクシー運行事業補助金

令和3年6月九州運輸局公示の熊本ブロックにおけるタクシーの運賃改定に伴い、令和3年8月1日から八代支部管内の運賃が引き上げとなったことから、八代市乗合タクシー運行事業補助金交付要領に定める補助対象経費の改定による不足額を補正するもの。

復興推進事業

4,440万円

令和2年7月豪雨にて甚大な被害を受けた坂本地域において、緊急治水対策プロジェクトによる治水対策事業実施後も、同規模の出水で浸水するおそれがある地区の安全性を確保するため、宅地の嵩上げを行うもので、宅地嵩上げに伴う調査測量、対象家屋の建物調査、実施設計及び対象家屋への補償金について補正するもの。

◆坂本町宅地嵩上げ調査測量・実施設計等委託料：3,000万円

◆坂本町宅地嵩上げ安全確保事業（家屋補償）：1,440万円

新型コロナウイルスワクチン接種事業

8,930万円

新型コロナウイルスワクチン接種の小児接種（5歳～11歳）を実施するために必要な経費を補正するもの。

◆対象者：5歳～11歳 7,300人（2回接種）

◆接種見込者数：5,840人（接種率8割）

【内訳】（国庫支出金10/10）

・報償費（集団接種医師等謝金）	：	728万円
・集団接種会場設営・運営業務委託料	：	6,240万円
・集団接種看護師等派遣業務委託料	：	1,042万6千円
・個別接種実施医療機関への費用	：	758万4千円
・事務費	：	161万円

ふるさと納税事業

3億9,250万円

ふるさと納税寄附金が当初の予定を上回ったため、寄附金に関連して発生する経費の不足額を補正するもの。

◆ふるさと納税謝礼
2億6,700万円

◆支払決済手数料
950万円

◆ふるさと納税委託料
1億1,600万円

質

疑

一

般

質

問



議案に対する質疑と市政の各般にわたる一般質問は、3月8日から10日の3日間、10人が通告・登壇し、幅広い活発な議論が展開されました。
主な質問のあらましと答弁の要旨は、次のとおりです。

令和4年3月定例会 質疑・一般質問一覧（通告順）

1	橋本 幸一 議員 (自由民主党 和)	1 新庁舎建設に対する総括について 2 令和4年度当初予算編成について 3 本市の森林環境譲与税を活用した事業について 4 本市における地籍調査の現状について
2	山本 敬晃 議員 (改革市民の会)	1 築城400年を迎える八代城跡をはじめとした本市における日本遺産の現状及び今後の活用策について 2 消防団員の確保及び処遇改善策について 3 坂本町の創造的復興のための地域おこし協力隊事業について 4 ICT教育日本一に向けた本市の教育現場への支援について 5 新庁舎の室内環境対策について
3	大倉 裕一 議員 (改革市民の会)	1 アサリの産地偽装に関する本市の対応及び市長の認識について 2 新庁舎における地下駐車場の運用について 3 新庁舎におけるバリアフリー対応について 4 本市の財政状況及び令和4年度一般会計当初予算について 5 本市における無医地区への対応について
4	高山 正夫 議員 (自由民主党 礎)	1 本市における企業誘致施策について 2 八代市景観計画及び妙見宮周辺地区の景観整備について 3 コロナ禍における本市の経済対策について
5	友枝 和也 議員 (自由民主党 礎)	1 障がい者への就労支援について 2 公共施設のバリアフリー化について 3 本市の農業振興施策について
6	北園 武広 議員 (自由民主党 和)	1 コロナ禍における本市の観光振興について 2 本市の農業振興施策について
7	木村 博幸 議員 (自由民主党 和)	1 八代市ゼロカーボンシティ宣言について 2 令和4年度当初予算について 3 これからのSDGsの取組について 4 避難所の整備について
8	太田 広則 議員 (公明党)	1 本年1月からのコロナ禍における本市行政及び学校現場への影響について 2 新庁舎におけるバス停について 3 下水道使用料の口座振替領収書発行の一部変更について 4 県道二見田浦線の進捗状況について
9	百田 隆 議員 (自由民主党 和)	1 県道二見田浦線の進捗状況について 2 県道破木二見線の進捗状況について 3 JR肥薩線の現状について 4 学校給食への有機米導入について
10	中山 諭扶哉 議員 (保守系無所属)	1 本市の農業施策について 2 新庁舎建設における市内企業への経済効果について 3 各支所の利活用について



橋本 幸一



動画配信

◆新庁舎建設に対する総括について

問 基本構想策定から長い月日を経て、八代市産材を使ったCIT工法、そしてデジタル技術を駆使した様々な設備等市民の皆さまが利用しやすいワンストップサービスへの配慮、そして防災拠点機能が備わった新庁舎が完成した。残すは、令和四年度の外構工事のみとなった。そこで、総括として、事業の内訳、財源内訳及び市債の償還計画、本市の実質的負担額を問う。

答 財務部長

事業費百七十一億円の内訳は、本体工事関係が百四十三億円、外構工事関係が八億円、電気設備などの附帯工事関係、及び旧庁舎の解体工事関係がそれぞれ七億円、その他の経費が六億円である。また財源内訳は、市債が百六十四億円、基金繰入金が二億円、一般財源が五億円である。市債百六十四億円のうち約八十%の百三十四億円が交付税措置され、市の負担額は三十億円を見込んでいる。これに、建設時の七億円を加えた三十七億円が、本市の実質的な負担額であるが、そのうち十三億円は、庁舎建設基金繰入金を充てる予定から、残りの二十四億円が一般財源となる。



山本 敬晃



動画配信

◆築城四百年を迎える八代城跡をはじめとした本市における日本遺産の現状及び今後の活用策について

問 本年、八代城が築城四百年を迎える。八代城については八代青年会議所の皆様が築城四百年に向けて二〇一六年より「白鷺城まつり」を開催されている。昨年は築城四百年キヤラクターを募集され、中学生の方が作成された「八城守（やしろまもる）ちゃん」が採用され、築城四百年を盛り上げるマスコットキャラクターとなっている。今年是一年を通じて築城四百年を盛り上げるイベントを計画されているが、市が取り組む事業について伺う。

答 経済文化交流部長

本市のランドマークであり国史跡でもある八代城跡が、今年で築城四百年を迎えることから、八代城跡をはじめとする市内の地域資源と連動させた文化振興や街の賑わい創出、地域活性化につなげることを目的に各種事業を実施する。主な取組として、城郭の専門家を招いた記念シンポジウムや初公開となる新庁舎建設に伴う八代城跡二の丸発掘調査出土品展示、本市職員を講師とした計六回の築城四百年記念講座などを予定している。また、民間団体が実施する記念イベントへの支援や協力など、一年を通じて築城四百年を記念する取組が行われるよう連携を図っていく。



大倉 裕一



動画配信

◆新庁舎における地下駐車場の運用について

問 地下駐車場の整備については、平成二十九年九月定例会で新庁舎建設総事業費に五十億円を追加し、不足する駐車場等を確保するため建設するとの提案がなされたと認識している。新庁舎での業務が開始されたが、地下駐車場は一般車両の進入を禁止している。地下駐車場の運用の現状と今後の考えを伺う。また、現在の障がい者駐車場は屋根等が無く、雨天時には車いすやベビーカーを利用される方々が濡れて不便なため、地下駐車場が利用できないか問う。

答 財務部長

地下駐車場は公用車及び議会用駐車場として整備したものであるが、新庁舎の外構工事が完了するまでは、一時的な措置として、乳幼児健診で来庁される方々の駐車場としても使用することとしている。地下駐車場を障がいをお持ちの方等の使用に供することについては、駐車施設がハートフルパス制度の要件や建築物移動等円滑化基準に対応していないことから、支障があると考えている。ハートフルパス制度に適合した駐車場は、旧庁舎時代には二台分であったものを六台分に拡充して新庁舎の守衛室前に整備しているので、こちらを御利用いただきたいと考えている。



高山 正夫



動画配信

◆本市における企業誘致施策について

問 昨年十一月、菊陽町に半導体企業「TSMC」の進出が決定した。投資額九千八百億円、雇用千七百人という本県最大の企業誘致である。本市の「経済浮揚・若者の雇用創出・賑わいの創出」等のため企業誘致は積極的に取り組んでいく必要がある。本市の「近年の誘致の状況と特色・進出希望先対応について」伺う。また、龍峯地区にある精密機械工場から国道三号を結ぶ「竜西幹四号線」の整備状況について伺う。

答 経済文化交流部長・建設部長

本市の支援制度の対象となっている企業の投資件数は、平成三十年度と令和元年度がともに十七件と二年連続で最多であった。令和二年度は、コロナ禍で五件だったものの、令和三年度は、すでに九件の投資が決定し、一昨年に近い水準まで伸びる見込み。近年は、情報通信関連企業の集積を進めつつ、IT人材の育成にも取り組んでいる。

また、市道竜西幹四号線は、令和元年度に事業着手し、これまでに、道路設計や地質調査を行い、本年度は、幹線用水路を跨ぐ橋梁の詳細設計と用地測量を実施している。来年度以降も、国と調整を進め、早期の完成を目指す。



友枝 和也



動画配信

◆障がい者への就労支援について

問 障がいの有無に関わらず、仕事をするということは、住み慣れた地域で生活をする上でもとても大切なことである。しかしながら一般企業で仕事を望むものの、就労が困難な障がいをお持ちの方もいらっしゃる。そのような方は、福祉的就労により、自立や社会参加のために頑張っておられる。そこで、一点目、障がい者への就労支援の現状について、二点目、就労支援の取組と課題及び認識について伺う。

答 健康福祉部長

障がい者の就労は、障害福祉サービスとしての福祉的就労と、一般の企業等に就職して働く一般就労がある。福祉的就労には就労移行支援や就労継続支援等があり、障がい者が自立した日常生活や社会生活を営むことができるよう、本人の意向や希望に沿って支援が行われている。就労支援の取組としては、八代圏域障がい者支援協議会において、就労支援セミナー等を開催している。一般就労される障がい者も多いが、障がいの特性から一般就労に繋がりにくい等の課題もあり、無理なく就労を継続でき、地域生活を維持できるよう支援することが重要と認識している。



北園 武広



動画配信

◆本市の農業振興施策について

問 近年は特に、農林水産物の需給バランスが崩れ、価格低迷が継続し、資材及び燃油価格の高騰等も相まって、生産者及び関係団体の経営が逼迫している。この現状を踏まえ、その対応策等についての強い要望が、八代地域内の農業関係者団体からあったと伺っている。そこで、農林水産業を取り巻く様々な課題がある中、信念を持って現場の課題に対して真摯に向き合い、生産者及び関係団体の経営安定を図るために、今後どのような施策を講じられるのか伺う。

答 農林水産部長

施設園芸における燃油価格高騰やトマト黄化葉巻病のまん延防止、露地野菜における鳥類被害防止、い草における生産農家や栽培面積の維持・確保、大雨等による生姜根茎腐敗病の発生防止、中山間地域における高齢化や後継者不足など品目や地域ごとの課題に対して、国や県などの事業の活用等を含め様々な取組を進めている。今後は、これまでの施策に加え、「地方創生推進交付金」を活用した「稼げる農業の構築及び担い手確保に向けたスマート農業プロジェクト」に取り組むなど生産者の経営安定につながる取組を関係団体一丸となって進めていく。



木村 博幸



動画配信

◆八代市ゼロカーボンシティ宣言について

問 議会開会日の提案理由説明において、村市長が「二〇五〇年までに二酸化炭素排出量の実質ゼロを目指す」ことを表明された。これはベストなタイミングで、令和二年七月の豪雨災害を目の当たりにした多くの市民は、今までにない自然災害の脅威を経験し、地球温暖化等の問題について非常に関心が高くなっていると思う。そこで「カーボンニュートラル」に対する認識や、「八代市ゼロカーボンシティ宣言」に至った経緯について市長へ伺う。

答 市長

地球温暖化による自然災害の発生リスクを最小限に抑えるためには、二〇五〇年までにカーボンニュートラルの実現が求められている。坂本町に甚大な被害をもたらした令和二年七月豪雨も地球温暖化の影響が指摘されており、市としても取り組む必要性を痛感したため、三期目の基本政策の一つに掲げたところである。一方で、二〇五〇年カーボンニュートラルは、非常に厳しい目標である。その実現のためには、市民の皆様や事業者の皆様との連携・協力が必要不可欠であり、本市の姿勢を内外に示すことが何よりも重要であると判断し、今回の宣言に至った。



太田 広則



動画配信

◆本年一月からのコロナ禍における本市行政及び学校現場への影響について

問 本年一月・二月における本市の感染状況は、過去最高の感染となり、本市職員の感染や生徒、児童、園児など、弱年層への感染も非常に多くなっている。コロナ禍は丸二年、現在でも感染者が出ている中、行政や学校現場においては、急な業務の対応が強いられ、相当な緊張感の中での対応と努力があつての事だと思う。この大変な現場を抱える市長ならびに教育長は、どのような思いをお持ちなのか、これまでの取組と今後についてを伺う。

答 健康福祉部長・教育部長・教育長・市長

一月から二月末までの本市学校関係者の感染者は、四百二十四人であった。二十九校で臨時休業を行い、休業期間中は、オンライン学習を実施した。学びの機会を止めないために、引き続き感染防止対策に努めていく。保育施設三十園で園児など百九十一人の感染を確認している。保護者の就労などから必要最小限の休園期間とした。また、多くの職員の感染が確認されているが、業務を停止することなく継続できている。本市では、ワクチンの三回目接種が新型コロナの収束に向けた最優先課題と捉えており、社会全体として感染対策を進めるため、多くの方に接種していただきたい。



百田 隆



動画配信

◆県道二見田浦線の進捗状況について

問 県道二見田浦線は、二見洲口町から芦北町田浦へ通じる道路で、令和四年度には田浦側の改良工事が完了予定。その後二見側の工事に着手することである。この路線の対岸には天草の島々があり、風光明媚な海岸線が眺望できる。最近はこの道路でサイクリングを楽しんでいるのをよく見かけ、二見洲口側の工事が完了すると観光・レジャー等に資するものと思われる。今後、サイクリングロードとしての計画があるのかを問う。

答 建設部長

近年の自転車を取り巻く環境として、平成二十八年に自転車活用推進法が成立、翌年、施行された。熊本県内でも各地域において、官民が連携するサイクルツーリズム推進協議会が設立された。本市においても、水俣・芦北地域と一体となり、令和三年度、協議会が設立され、令和四年度から事業の実施を予定している。県道二見田浦線は、本協議会の取組方針に位置付けられたルートの一つである。現在、当該道路は改良工事を実施しているため、本市としても、一日も早く工事が完成し、サイクリングロードとしての環境整備がなされるよう、道路管理者である熊本県に要望していく。



中山 諭扶哉



動画配信

◆本市の農業施策について

問

本市の基幹産業の一つである農業の販売売り上げの大きな割合を占める米及びトマトの価格が低迷している。昨今の燃料高騰も農業経営に大きく影響を与えているようである。本市では稼げる農林水産業の実現を掲げているが、把握している現在の状況を問う。

また、水稻農家には直接的な補助、トマト農家には粘着シートや防虫ネットなどの補助が必要だと考える。課題と対応策について問う。

答 農林水産部長

令和元年における本市の農業生産額は、約四百七十三億一千万円であり、米が四十二億九千万円、トマトが二百七十七億九千万円となっている。農業生産額に占める割合は、米が九・一％で減少傾向にあり、トマトが五八・七％で増加傾向である。米については、国の交付金等を活用し加工用米や野菜などへの転換を促すなど、主食用米の適切な作付けを支援するとともに、ナラシ対策や収入保険制度の加入促進を図る。トマトについては、黄化葉巻病のまん延が問題となっていることから、地域一体となったまん延防止活動に対して、その活動経費の一部を支援することとしている。

委員長報告

令和2年7月豪雨に関する特別委員会

付託されました予算案二件、条例案一件及び事件一件については次のとおりです。

・議案第一号・令和三年度八代市一般会計補正予算・第十三号（関係分）

・議案第八号・令和四年度八代市一般会計予算（関係分）

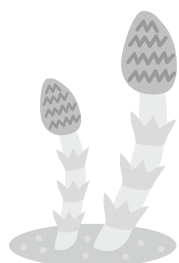
・議案第四十一号・八代市社会教育センター条例の一部改正について

の三件については、慎重に審査した結果、全会一致で、原案のとおり可決しました。

次に

・議案第二十五号・林道菊池人吉線災害復旧工事（R二 七月災二号）に係る契約の締結について

の一件については、慎重に審査した結果、全会一致で、可決しました。



建設環境委員会

付託されました予算案七件、条例案一件及び事件一件については次のとおりです。

・議案第一号・令和三年度八代市一般会計補正予算・第十三号（関係分）

・議案第四号・令和三年度八代市農業集落排水処理施設事業特別会計補正予算・第二号

・議案第七号・令和三年度八代市下水道事業会計補正予算・第二号

・議案第八号・令和四年度八代市一般会計予算（関係分）

・議案第十二号・令和四年度八代市農業集落排水処理施設事業特別会計予算

・議案第十三号・令和四年度八代市公共浄化槽等整備推進事業特別会計予算

・議案第二十号・令和四年度八代市下水道事業会計予算

・議案第三十八号・八代市特定用途制限地域における建築物等の用途の制限に関する条例の一部改正について

の八件については、慎重に審査した結果、全会一致で、原案のとおり可決しました。

次に

・議案第二十三号・市道路線の認定について

・議案第二十四号・八代市土地開発公社の解散について

の二件については、慎重に審査した結果、全会一致で、可決しました。



経済企業委員会

付託されました予算案七件、条例案一件については次のとおりです。

- ・議案第一号・令和三年度八代市一般会計補正予算・第十三号（関係分）
- ・議案第六号・令和三年度八代市簡易水道事業会計補正予算・第二号
- ・議案第八号・令和四年度八代市一般会計予算（関係分）
- ・議案第十六号・令和四年度八代市久連子財産区特別会計予算
- ・議案第十七号・令和四年度八代市椎原財産区特別会計予算
- ・議案第十八号・令和四年度八代市水道事業会計予算
- ・議案第十九号・令和四年度八代市簡易水道事業会計予算
- ・議案第四十二号・八代市千丁特産品直売所条例の廃止について

の八件については、慎重に審査した結果、全会一致で、原案のとおり可決しました。



文教福祉委員会

付託されました予算案十件、条例案二件及び事件二件については次のとおりです。

- ・議案第一号・令和三年度八代市一般会計補正予算・第十三号（関係分）
- ・議案第二号・令和三年度八代市国民健康保険特別会計補正予算・第二号
- ・議案第三号・令和三年度八代市介護保険特別会計補正予算・第二号
- ・議案第八号・令和四年度八代市一般会計予算（関係分）
- ・議案第九号・令和四年度八代市国民健康保険特別会計予算
- ・議案第十号・令和四年度八代市後期高齢者医療特別会計予算
- ・議案第十一号・令和四年度八代市介護保険特別会計予算
- ・議案第十五号・令和四年度八代市診療所特別会計予算
- ・議案第三十九号・八代市総合福祉センター条例

の一部改正について

- ・議案第四十号・八代市立学校体育施設等条例の一部改正について

- ・議案第四十四号・令和三年度八代市一般会計補正予算・第十三号（関係分）

- ・議案第四十五号・令和四年度八代市一般会計補正予算・第一号（関係分）

の十二件については、慎重に審査した結果、全会一致で、原案のとおり可決しました。
次に

- ・議案第二十一号・令和三年度八代市一般会計補正予算・第十一号（関係分）に係る専決処分の報告及びその承認について

・議案第四十三号・訴えの提起について
の二件については、慎重に審査した結果、全会一致で、承認及び可決しました。



総務委員会

付託されました予算案六件、条例案十一件及び事件三件については次のとおりです。

- ・議案第一号・令和三年度八代市一般会計補正予算・第十三号（関係分）
- ・議案第五号・令和三年度八代市ケーブルテレビ

事業特別会計補正予算・第二号

・議案第八号・令和四年度八代市一般会計予算
(関係分)

・議案第十四号・令和四年度八代市ケーブルテレビ事業特別会計予算

・議案第二十六号・八代市職員定数条例の一部改正について

・議案第二十八号・八代市長等の給与に関する条例の一部改正について

・議案第二十九号・八代市一般職の職員の給与に関する条例等の一部改正について

・議案第三十号・八代市成年後見制度利用促進審議会条例の一部改正について

・議案第三十一号・八代市職員の育児休業等に関する条例の一部改正について

・議案第三十二号・八代市報酬及び費用弁償条例の一部改正について

・議案第三十三号・八代市消防団員等公務災害補償条例の一部改正について

・議案第三十四号・八代市個人情報保護条例の一部改正について

・議案第三十五号・ふるさと八代元気づくり応援基金条例の一部改正について

・議案第三十六号・八代市土地開発基金条例の廃止について

・議案第三十七号・八代市手数料条例の一部改正について

・議案第四十四号・令和三年度八代市一般会計補正予算・第十三号(関係分)

・議案第四十五号・令和四年度八代市一般会計補正予算・第一号(関係分)

の十七件については、慎重に審査した結果、全会一致で、原案のとおり可決しました。

次に、

・議案第二十一号・令和三年度八代市一般会計補正予算・第十一号(関係分)に係る専決処分
報告及びその承認について

・議案第二十二号・熊本県市町村総合事務組合の
共同処理する事務の変更及び規約の一部変更
について

・議案第四十三号・訴えの提起について
の三件については、慎重に審査した結果、全会
一致で、承認及び可決しました。



議会運営委員会

付託されました条例案一件については次のとおりです。

・議案第二十七号・八代市議会議員の議員報酬等に関する条例の一部改正について、
の一件については、慎重に審査した結果、全会一致で、原案のとおり可決しました。



◆ロシアのウクライナ侵略に対する決議案（発議案第2号）

（提案の主旨）今般のロシア軍によるウクライナへの軍事侵略は、国際秩序の根幹を揺るがす行為であり、我が国の安全保障の観点、さらには、ウクライナに拠点を持つ日本企業や現地在留邦人が緊迫した状況に置かれており、断じて容認できない。そこで、八代市議会としてロシア軍の軍事侵略に抗議するもの。

◆八代市議会委員会条例の一部を改正する条例案（発議案第3号）

（改正の主旨）常任委員会が付託審査する旨改正するもの。

令和4年3月定例会採決結果

〔全会一致で可決した議案〕

議案番号	議 案 名	議案番号	議 案 名
議案第1号	令和3年度八代市一般会計補正予算・第13号	議案第25号	契約の締結について（林道菊池人吉線災害復旧工事（R2 7月災2号））
議案第2号	令和3年度八代市国民健康保険特別会計補正予算・第2号	議案第26号	八代市職員定数条例の一部改正について
議案第3号	令和3年度八代市介護保険特別会計補正予算・第2号	議案第27号	八代市議会議員の議員報酬等に関する条例の一部改正について
議案第4号	令和3年度八代市農業集落排水処理施設事業特別会計補正予算・第2号	議案第28号	八代市長等の給与に関する条例の一部改正について
議案第5号	令和3年度八代市ケーブルテレビ事業特別会計補正予算・第2号	議案第29号	八代市一般職の職員の給与に関する条例等の一部改正について
議案第6号	令和3年度八代市簡易水道事業会計補正予算・第2号	議案第30号	八代市成年後見制度利用促進審議会条例の一部改正について
議案第7号	令和3年度八代市下水道事業会計補正予算・第2号	議案第31号	八代市職員の育児休業等に関する条例の一部改正について
議案第8号	令和4年度八代市一般会計予算	議案第32号	八代市報酬及び費用弁償条例の一部改正について
議案第9号	令和4年度八代市国民健康保険特別会計予算	議案第33号	八代市消防団員等公務災害補償条例の一部改正について
議案第10号	令和4年度八代市後期高齢者医療特別会計予算	議案第34号	八代市個人情報保護条例の一部改正について
議案第11号	令和4年度八代市介護保険特別会計予算	議案第35号	ふるさと八代元気づくり応援基金条例の一部改正について
議案第12号	令和4年度八代市農業集落排水処理施設事業特別会計予算	議案第36号	八代市土地開発基金条例の廃止について
議案第13号	令和4年度八代市公共浄化槽等整備推進事業特別会計予算	議案第37号	八代市手数料条例の一部改正について
議案第14号	令和4年度八代市ケーブルテレビ事業特別会計予算	議案第38号	八代市特定用途制限地域における建築物等の用途の制限に関する条例の一部改正について
議案第15号	令和4年度八代市診療所特別会計予算	議案第39号	八代市総合福祉センター条例の一部改正について
議案第16号	令和4年度八代市久連子財産区特別会計予算	議案第40号	八代市立学校体育施設等条例の一部改正について
議案第17号	令和4年度八代市椎原財産区特別会計予算	議案第41号	八代市社会教育センター条例の一部改正について
議案第18号	令和4年度八代市水道事業会計予算	議案第42号	八代市千丁特産品直売所条例の廃止について
議案第19号	令和4年度八代市簡易水道事業会計予算	議案第43号	訴えの提起について
議案第20号	令和4年度八代市下水道事業会計予算	議案第44号	令和3年度八代市一般会計補正予算・第13号
議案第21号	専決処分の報告及びその承認について（令和3年度八代市一般会計補正予算・第11号）	議案第45号	令和4年度八代市一般会計補正予算・第1号
議案第22号	熊本県市町村総合事務組合の共同処理する事務の変更及び規約の一部変更について	発議案1号	八代市議会会議規則の一部を改正する規則案
議案第23号	市道路線の認定について	発議案2号	ロシアのウクライナ侵略に対する決議案
議案第24号	八代市土地開発公社の解散について	発議案3号	八代市議会委員会条例の一部を改正する条例案

議員発議

◎令和4年3月議会において、議員発議による規則改正案等3件が提出され、原案のとおり可決しました。

◆八代市議会会議規則の一部を改正する規則案（発議案第1号）

（改正の主旨）新庁舎への移転に伴う電子表決システムの導入にあたり、表決に関する規定の整備を図る必要があるため。



▲ 新議場の全景

特集

議会フロア主要施設のご紹介

令和4年2月5日(土)、市役所本庁舎の落成式が開催され、同月14日(月)より供用開始となりました。

あわせて、令和4年3月定例会は、新議場等で開催されました。

こちらの特集ページでは、新議会フロアの主な施設についてご紹介します。

また、新庁舎市議会フロアへのご来庁経路等は、本紙の裏表紙をご覧ください。



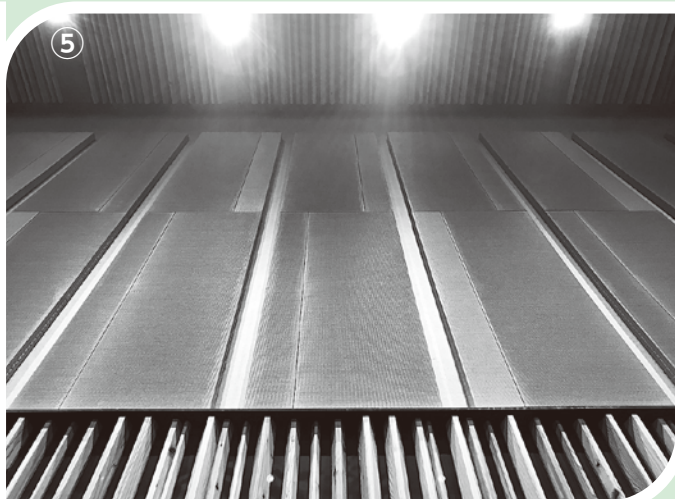
① 全員協議会室：全員協議会や全体会議、研修会等で使用されます。



② 第1委員会室及び第2委員会室（右上）：
第1委員会室では、各常任委員会をはじめ、各派代表者会、議会運営委員会、広報委員会などの会議が開催されます。第2委員会室では、各常任委員会などの会議が開催されます。

③ 今定例会から本会議における電子表決が採用されました。

議長												③
山本敬晃	橋本徳一郎							橋本貴喜	成松由紀夫			
谷口徹	中山諭扶哉	堀徹男	北園武広	金子昌平	木村博幸	友枝和也	村川清則					
野崎伸也	堀口晃	橋本隆一	谷川登	高山正夫	前川祥子	百田隆	田方芳信					
大倉裕一	山本幸廣	太田広則	中村和美	古嶋津義	橋本幸一	上村哲三	増田一喜					
出席議員数				26人				賛成		0人		
								反対		0人		



- ④ 議長席及び正面壁（正面壁材については、旧庁舎解体時に採掘した石灰岩を使用）
- ⑤ い草をあしらった議場の壁面
- ⑥ 宮地和紙をあしらった議場の壁面
- ⑦ 傍聴席へ向かうバリアフリースロープ
- ⑧ （右奥）傍聴席及び手話席、（手前）報道席、（左）親子傍聴席
- ⑨ 小さなお子様連れでも傍聴できる親子傍聴席
- ⑩ 6階議会フロア傍聴モニタースペース



是非

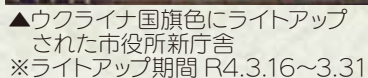
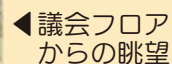
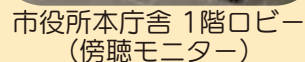
新庁舎6階 議会フロアにお越しく下さい

八代市議会は、市民の皆様にとって身近な場所です。市内を見渡すことができ、さらに議会も傍聴することができますので、ぜひ議会フロアまでお越しください。本ページでは、八代市役所本庁舎6階の「議会フロア」までのご来庁経路をご案内します。



6階へ

本庁舎1階 ロビー



八代市議会広報委員会

新緑の季節、市民の皆様には、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。本年二月、新市庁舎の落成式を終え、業務が開始されております。新庁舎のワンストップサービスの利便性を市民の皆様に実感いただくよう、生かしていかねければなりません。このような中、国際的にもコロナ感染が収束とはいかない状況下、大国ロシアのウクライナ侵攻という事態が発生してしまいました。市議会としましても、ロシアのウクライナ軍事侵攻に抗議する主旨で、三月議会にて、議員決議案を採択しました。いち地方からの抗議声明の発信。世界平和を祈るばかりです。

編集後記



◎本紙に関する御意見・御要望はこちらまで TEL 32-5984・FAX 33-4440
市役所ホームページアドレス <http://www.city.yatsushiro.lg.jp/>

